

特集 人生を変える経験を—

ライフチェンジ エクスペリエンス

LIFE CHANGE EXPERIENCE

国際化がすすむ日本。在留外国人数は296万1,969人(2022年6月末現在)で4年前の273万1,093人(2018年末)と比べると約10%増加しています。そんな、これからの国際社会に対応できる子どもたちを育てるため、三芳町では中学生海外派遣をはじめとした国際交流事業を実施しています。今回の特集は「LIFE CHANGE EXPERIENCE 人生を変える経験を—」。国際交流を経て未来を見据える若者と、国際交流の取り組みに迫ります。



道がひらけた
そう感じた。

野田 明弘さん

現在、大手電動工具メーカーの海外営業本部に勤務。

なりたい自分が見つかった

「やりたいことが見当たらなかった、漠然とした将来像をあの旅が変えてくれました」そう話すのはマレーシア海外派遣事業1期生の野田明弘さん。現在は海外派遣を経て抱いた夢「海外を飛び回る仕事」を実現し、大手電動工具メーカーの海外営業本部で活躍しています。意外にも中学校の海外派遣までは渡航経験は無かった。そんな野田さんを海外に引き付けたきっかけはホストファミリーとの交流でした。

マレーシアのとりこに

「当時、英語が苦手だった自分の話を一生懸命汲み取ろうとして、たくさん話をしてくれました」ホストファミリーから相互理解の姿勢を感じた野田さん。異文化交流の魅力と共に上手く喋れない悔しさを感じ、外国語の習得を心に決めました。そして、自然と将来の夢も固まった得難い経験だったといいます。

海外派遣をきっかけにマレーシアのとりこになった野田さん。大学3年生の時には国立マラヤ大学への交換留学を選択し、ホストファミリーとの交流も変わらず続けてきました。「マレーシアが好き。何度行っても興味は尽きませんね」



▲昨年末もホストファミリーと再会。楽しいひと時を過ごしました。

幼少からの夢、看護師をめざして

「外国人の患者にも寄り添える看護師になるため、国際感覚を身に付けたい」と、中学1年生で海外派遣に応募した飯塚心菜さん。「異文化を肌で感じることができました」とオランダでの10日間を振り返ります。

「英語はそんなに喋れなかったのですが、ジェスチャーや表情、時には絵を描くなど色々な手段を使って思いを伝えられたことが嬉しかったです」この経験がコミュニケーションをとることの自信がにつながりました。

かけがえのない出会い

「一番の思い出はホストファミリーと過ごしたことです。かけがえのない出会いでした」と写真を見ながら微笑みます。ホストマザーは医療従事者。「在宅医療がすすむオランダの医療について英語で説明してもらえたんです」進路を考える参考になり、夢がより具体的になったそう。夢に向かって進む飯塚さん。後輩たちにエールを送ります。「海外での経験は人生の糧になります。学校の英語が苦手でも、気持ちがあれば意外と思いは伝わるもの。自分の成長のために、ぜひ経験してみてください」

あの経験が、
私の自信に—。

飯塚 心菜さん

三芳在住の高校2年生。高校では大好きなバスケットボール部に所属。



◀ホストファミリーとの食事会。ホストブラザーのリアンさん(右)は昨年来日し、町内中学校で国際理解講座の講師をつとめました。

中学生海外派遣

Life change experience

—ホームステイなどの交流で他国の人と触れ合うことで、国際感覚や語学力を身に付け、日本文化の価値を再認識する。



海外派遣
in マレーシア

マレーシアはこんな国

公用語はマレー語。他に中国語、タミール語、英語などが使われる、多民族国家。

マレーシアへの海外派遣は、平成24年に開始。平成29年に同国のペタリングジャヤ(PJ)市と三芳町が姉妹都市提携を結び、翌年からはPJ市主催の国際交流プログラム「リーダーシッププログラム」が実施され、三芳町の中学生が参加。マレーシア、中国、韓国、インドネシアの4か国の生徒と交流を行いました。

期日	スケジュール
Day1	出発式・三芳町発→マレーシア着
Day2	「LIFE IS PROCESS」の講義、開催式・記念樹植樹 グループフィールドワーク(チーム旗作成)
Day3	隣駅へ電車移動、地域散策 協議「もし私が市長だったら」、各国パフォーマンス
Day4	講義「都市廃棄物の管理」、トランポリンパーク 協議「手と手をつなぐ」、チームで夜のサイクリング
Day5	サンウェイシティ、サンウェイラグーン(テーマパーク)視察
Day6	ツインタワー見学、セントラルマーケット、閉会式 マレーシア発
Day7	三芳町着・到着式



海外派遣
in オランダ

オランダはこんな国

公用語はオランダ語。英語力が非英語圏でトップ。子ども幸福度が世界一。

令和元年に行ったオランダへの海外派遣は6人の中学生が10日間滞在。アンネフランクの家、ゴッホ美術館などの文化施設等を見学しました。また、この時に授業参加を行った現地校「BSレーゲンボーク小学校」とは、今年度オンライン交流を行いました。



期日	スケジュール
Day1	出発式・三芳町発→オランダ着アイントハーヘンへ移動
Day2	ホストファミリーとウェルカムミーティング
Day3	各ホストファミリーとイベント
Day4	リトヴィウスカレッジ(中高一貫校)訪問・授業参加
Day5	BSレーゲンボーク小学校訪問・授業参加 ホストファミリーとフェアウェルミーティング
Day6	ユトレヒトへ電車移動、ミッフィー美術館見学 中央美術館見学、ドム教会等見学
Day7	アムステルダムへ電車移動、運河クルーズ アンネフランクの家見学、ダム広場・花市見学
Day8	ゴッホ美術館見学、コンセルトヘバウオーケストラ鑑賞
Day9	オランダ発
Day10	三芳町着・到着式